



# 第二ぎんなん便り

社会福祉法人  
熊本市手をつなぐ育成会  
第二ぎんなん作業所  
平成30年6月26日  
第385号

## 6月

毎月末近くになると利用者の方から「工賃（給料）支給日はいつですか？」とよく尋ねてこられます。給料日が待ち遠しい様子です。もらった給料で好きなミュージシャンのCDを買うのを楽しみにされたり、旅行のために貯金されたりとそれぞれですが、その楽しみがあつてこそ、毎日作業所に通勤され、仕事に励むことができているのかとも思います。

ところで、今年の4月から福祉サービスの報酬制度が改定になりました。各事業所での福祉サービスの向上を目指し、障がい者の豊かな生活を確立するための改定だと思えます。しかし、先日の熊日新聞に放課後等デイサービスの事業所が、この改定のために2割ほどが存続が危ぶまれるという記事が書いてありました。そうすると現利用者の方にとってはサービスの低下につながり、由々しきことになるのかとも思います。ぜひ回避しなければならぬことだと思えます。

第二ぎんなん作業所がサービス提供している就労継続支援B型のサービスも、今回の改定で大きく制度が変わりました。これまでは利用者さんの出勤の状況で行政からの報酬費が事業所に入る制度でしたが、4月からは、それに加え、その事業所の利用者さんの月の平均工賃（年間を通しての）の額により報酬単位が変わるという制度に変わりました。すなわち月平均工賃が高い事業所ほど報酬単位が高く、それだけ事業所に

入る行政からの報酬費も高くなるという制度です。そうすると事業所はできるだけ工賃がアップするように就労事業を工夫していく必要があります。利用者さんにとっても、工賃（給料）が上がるので前述のように嬉しいことだと思います。ぎんなん作業所でも利用者さんが仕事に励むことができるように支援し、できるだけたくさんの工賃をお支払いできればとは思っています。職員も共に仕事に頑張っていきたいと思えます。作業所の製品、農産物も販売していますので、ぜひお買い上げに御協力いただければ幸いです。

### 【木竹工製品紹介】

第二ぎんなん作業所の竹工作業では、手作りの竹製品を作っています。元施設長の木村先生が平成17年頃から、いろいろな賞を受けるなど、とても魅力的な製品です。ぜひ、手にとって見ていただければと思えます。



バターナイフ



スプーンセット

### 【竹採りに行きました】

作業所の竹製品は、竹採りから成形、磨きまで全てを作業所で行っています。今月に入り、竹製品の材料となる孟宗竹を採りに出かけました。今回は、作業所のドライバーの増永さんのご自宅の竹をいただきました。竹もある程度の年数を経た竹を選び、切り出した後、トラックに載る長さに切りそろえました。生の竹は重た

いですが力合わせて無事に全部運び  
 ことができました。今後いただいた  
 竹を使って製品作りに励みます。



力を合わせて



切った竹

### 【あじさいゼリー作り】

毎週金曜日午後はリフレッシュタ  
 イムです。調理活動は人気の活動の  
 ひとつです。今回は季節をイメージ  
 した「あじさいゼリー」を作りました。  
 ゼラチンをお湯に溶かし、それ  
 にカルピスを混ぜ、ゼリーの生地を  
 作りました。また、溶かした寒天に  
 シロップ（グレープ）を混ぜた淡い  
 生地を冷蔵庫で冷やしたものを型抜  
 きして花びらを作りました。最後に  
 ゼリー生地に花びら、ミントの葉を  
 載せてきれいな「あじさいゼリー」  
 が完成しました。完成した季節感あ  
 ふれるあじさいゼリーを冷やし、美  
 味しくいただきました。



### 【にんにく出荷・販売】

先月号でお伝えしたように、昨年  
 の秋に植えたにんにくが収穫期を迎  
 え、収穫を終えました。作業所に持  
 ち帰り、天日干し、日陰干しで十分  
 乾燥したので、先日から販売の準備  
 を始めました。昨年は、玉が割れて  
 いるにんにくが多く、バラで販売し  
 たにんにくが多かったですが、今年  
 は玉割れしているにんにくが少なく、

玉で販売するにんにくが多かったで  
 す。一袋200グラムになるように  
 袋詰めし、案内の紙を入れ、結束バ  
 ンドで仕上げ、100袋以上の袋  
 詰めができました。早速地域の方々  
 や保護者様から注文が入り完売とな  
 りました。



にんにく計量



袋詰めにんにく

### 【現場実習】

6月は特別支援学校の現場実習の  
 時期ですが、ぎんなん作業所にも熊  
 大附属特別支援学校と熊本支援学校  
 から合わせて3名の実習生が来られ、  
 空き缶つぶしや農耕、受託作業等  
 いろいろな作業を体験していただきま  
 した。短い期間でしたが、卒業後の  
 生活を少しはイメージしていただい  
 たのではないかと思います。今後も  
 実習希望があればご連絡ください。

現在ぎんなん作業所では、利用者  
 を募集しています。  
 B型事業所を考えて  
 おられる方がおられ  
 たらご連絡ください。  
 見学、実習いつ  
 でも受け付けていま  
 す。



